

酒田民俗学会・公開講座の御案内

テーマ：酒田山王祭の歩みと民俗的特質について



写真：小野太右衛門家所蔵（酒田市文化財）

酒田山王例祭図屏風（嘉永4年・五十嵐雲嶺筆）

本会は、慶長14年（1609）以降毎年継承されている新生酒田の象徴＝『酒田山王祭』の民俗的特質を学び合う公開講座を開催します。講師は民俗芸能研究家の菊地和博先生です。菊地先生は28年前の山形県立博物館・学芸員時代に小野家にも調査に訪れて上図屏風に感銘されその後の『近世最上川の文化的考察』に納められ、今に通ずる民俗的研究課題を体系化されました。どうぞごって御参加下さいますよう御案内申し上げます。

1. 日時：令和2年2月22日（土）13:30～16:00（予定）
2. 会場：酒田市中心西町2-59、『酒田市総合文化センター309・310号室』
3. 講師：菊地和博氏（東北文教大特任教授：文学博士）
4. 資料代：1人300円（会員以外）です。
5. 申込：不要です。会場でお待ちしております。